

令和7年度 eモニターアンケート 結果報告書

記述式回答一覧（その他・自由意見等）

調査テーマ	木造密集住宅地基本方針の認知度調査
-------	-------------------

実施課	都市政策課
-----	-------

	(問2で「はい」と答えた方) 【問3】木造密集住宅地についてお知りになったきっかけを教えてください。 5.その他
1	フェイスの市役所で冊子を手に取りました
2	アンケート
3	時事情報からの知識
4	今回のアンケートに答える際に初めて知った
5	他地域が題材の報道等
6	建て替え時のセットバック等で知りました。
7	近所にあるから。
	(【問5】で「いいえ」を答えた方にお尋ねします) 【問6】利用しなかった理由について該当するものをお答えください。 6.その他
1	自分の住環境には直接的な影響がない
2	木造住宅密集地ではないから
3	必要性がなかった
4	耐震性や耐火性に優れた住宅に居住しているため利用する必要がない
5	マンションに住んでいるので。
6	助成対象ではない
7	中古で木造住宅を購入し、リフォームの際に利用しようと思ったが、申請に必要な確認書がないとのことで出来なかった。
8	古い家を解体して新築したので建設会社に任せていたのでわからない。
9	住まいが対象でない
10	助成制度ができる前に、木造住宅でない鉄骨ALCに建て替えた
	(問2で「いいえ」と答えた方) 【問7】船橋市の木造密集住宅地について知らなかった理由として、思い当たるものを教えてください。 5.その他
1	危険性は知っていたが、船橋市の政策は知らなかった
2	自分の居住地が木造住宅密集地に該当しないと思っている(実際は該当しているかは不明)ため、関心がない
3	大分の火災で住宅が密集していることが危険であることは知ったが、だからといって船橋を調べようとは思わなかった。特に私の住んでいる地域はそんなに密集しているという風にも思わないので。
4	マンションにしか住まないなので、木造住宅が近くにない
5	木造住宅に住んでいないので関心がなかった。
6	東京都が努力していることは承知しています。
7	木造住宅が密集して細道などのところを見たことがなく 危険を感じる事がなかった

8	あまり自分に関係のある話ととらえていない
9	戸建てに住んでいない
10	どこで発信してるすらわからない
11	市の発信内容を細く見られていないのかも？
12	どこが該当地域かわからない
13	実際どこの地域がその木造密集地になるか具体的な場所を知らないし現地に行った事がない
14	興味がないわけではないが関心はあまりない
15	広報の掲載を見逃してた
16	密集地に自分が関係していないと思っていたため
17	自宅は木造ではなく関心がないため
18	市が取り組んでいる、という事実を認知していなかった。
19	市の取組について知らなかった
20	商業地域指定のため不燃材にて建てられます
21	密集地域に住んでいないため「自分ごと」として気にしていなかった
22	自宅周辺が該当地域ではないので興味がなかった
23	近くにないため
	(問2で「いいえ」と答えた方) 【問8】防災に関連する情報について、どのような内容であれば関心を持てるとおもいますか。 6.その他
1	防災の一つとして民泊情報も教えてほしい。迷惑すぎて、近くに家買いたくない。
2	内容そのものよりも回覧等で危険な地域に住んでいること等、分かる様に伝える事が大切。
3	密集地域で災害が起こった場合、風向きなどでどんな広がり方になるかを学べること、万が一その場にいた時の回避の仕方
4	駅やバス停、大規模商業施設など、日常生活で多くの人の目に触れやすい場所に、端的に危険性を伝えるポスターを掲示するなどの広報努力が足りないと思います。
5	広報での積極的な発信
6	対象地域があることを広報に明示する事。広報は見ているつもりですが、目についたことはありません。進捗状況のアピールがない、下手なのは。
7	災害発生時に取るべき行動
8	チラシ等の配布
9	危険性が高い地域の避難訓練の実施。小中学での子供向けの説明会。
10	メディアでの発信
11	広報活動の強化

12	広報に掲載して欲しい
13	SNS。1分程度の目を引くリール動画
14	コンピュータ・シミュレーションで、自宅から出火した際の延焼状況が時間・気象条件でマップ上で可視化できるようになれば、関心持って見ると思う。
15	道路幅員の拡大、私道から市道への拡大 火災拡大を防ぐ
16	護岸修繕工事や第二357計画同様、都市計画案として広く市民に伝える。方法は自治会を利用して資料配布すると共にアンケートを実施するのが一番認知度が上がります
17	子どもが持ち帰る学校の宿題の1つとして、家庭で話し合って答える様な内容になっていたらより深く考えられる。

	【問9】 船橋市の木造密集住宅地に関する情報発信や危険性を軽減させる取り組みについて、市に対するご意見やご要望があればお聞かせください。（自由記述）
1	情報を受け取る側に伝わらなければ、どんな立派な施策であっても、意味が無いと言えます。 市民が、情報を観てしまう？ 強制的に観ざるを得ない？ 状況を構築できたら良いと思います。
2	軽鉄筋の家に住んでいますが、隣近所はまだ木造の家も多いのでリスクを伝える為の防災訓練等、実施してみても如何でしょうか。
3	火災がこわいので注意して欲しいです。
4	具体的にその様な地域、家に住んでいる家庭に伝えられる事が重要。
5	SNSにて「防災週間」などのポストをする際に、とりくみほ記事をつけていただけると助かります。
6	道が狭いところが多いので広くして欲しいと前から思っていました。 火災が発生したら逃げる場所がないのは怖いです。 災害にはとても関心があるので対策を広報などで分かりやすく説明してほしいです。
7	船橋市は住宅密集地も多く、道路幅も狭く、渋滞も発生しやすく、通常時から問題があると感じています。道路拡幅などを進めて頂きたいと思います。
8	これまで、船橋市の木造密集住宅地に関する情報発信や、危険性を軽減するための取り組みについて、回覧板等で周知されているのを見た記憶がありません。 高齢者やインターネットを日常的に利用していない世帯も多い地域であることを踏まえると、ホームページやSNSだけでなく、回覧板や紙媒体による周知をぜひ強化していただきたいと考えます。 特に、地域の危険性や防災上の注意点、具体的な対策や支援制度については、回覧板での定期的な情報提供があると、住民一人ひとりの防災意識向上につながると思います。 地域住民が自分ごととして理解し、行動につなげられるような、分かりやすく継続的な情報発信を要望します。
9	近くにも木造密集住宅地がありますが、古い家が取り壊されてもまた新しい家が同じ場所に建つので、道路の狭さは変わらず危険を感じます。道路をもっと拡充できるように古い家を壊した後は自治体買い取るなどして道路を広げられないのでしょうか。大規模分譲地はある程度広い道が新しくできますが、それ以外は変わらないようなのでどうにかならないのかと思っています。
10	自治会の回覧板などで周知。小学校での出張授業などができると思う。特に参観日などにやると保護者への周知もできる。
11	高齢者だけの世帯を無くす政策も…必要な時期に来ているのかも…
12	注意喚起、具体的な地域例等を自治体毎に説明して欲しい。 その上で、各々がやるべき事を助言して頂けたらと思います。
13	今回の火災で、木造密集住宅の危険性を知りました
14	密集の定義を明確にして欲しい。
15	どこが該当するのか、受け身の姿勢でも知れる(知らされる)仕組みが必要だと思います
16	SNS等すぐに読める方法で発信していただきたい
17	道路の整備等を充実させて頂きたい
18	具体的に危険な地域を名指すれば自分事として認識し対策を打つことができるようになると思う。
19	私が住んでいるところには関係ないと思い、意識してなかったこともあります。 が、確かに中心地では密集しているし、そこに訪れている時もあるので、対策はより必要だなと思いました。 回覧板等でいろいろお知らせするのも良いと思いました。

20	木造密集住宅地がどこにあるか、具体的に知りたい。あるいは、定義はどのようなものか知りたい。
21	狭すぎる路地に密集する家屋をどう軽減できるのか、想像がつかない。 古い木造住宅が取り壊されても 新たにびっしりアパートが建つ。 どの道少子化で無駄な建物になるのだから 行政が土地を買い取り 少しでも空きスペースを確保してもらえないだろうか？ 切に願う。
22	火災によるハザードマップを作成してほしい
23	なかなか危機感を感じないと得ようと思わないので、科学的・統計的見地で、リスクの可能性を伝達していくといいかもしれません (それでも見ない人は見ないと思いますが)
24	木造密集住宅地の中には船橋駅周辺の商業地区も含まれると思いますが、繁華街地域の現状や対策についてどうなっているのかも知りたいです。
25	圧倒的に広報力が足りない。災害対策を自助でも進めなければ行けない中での必要な情報発信として、LINE・メール・ポスティング等あらゆる広報手段を駆使して進めて欲しい。
26	下記を行うと良いと思う ・該当地域の家に注意事項のチラシのポスティングを行う ・該当地域の回覧板に注意事項等のチラシを廻す ・地域で一次消火の訓練を行う
27	車両の入れない道路を無くしましょう。 道路に電柱無くしましょう。
28	どの程度を密集住宅地というのか、 詳しく知りたいです。 自分の住んでいる地域がそれに相当するか、 或いは近隣、最寄り駅付近がそれに該当するかも 知っておきたいです。
29	①市が捉えている木造密集住宅地をハザードマップに反映する。 ②最近、木造密集住宅地の大火災が増えているが船橋市でシュミレーションはできるのか？その場合の危険な気象条件があれば注意報を出すなどのプランはあるか？ ③すでに生活の場になっている地域では改善の取り組みは、かなり難しいと思われるが金銭的な補助などがあるのか？ ※出火しないように努める⇒出火した場合は延焼を最小限に抑える⇒一時避難所を作り、避難所設備を充実する ※消防署・消防団・自衛隊などの連携を作っておく
30	私は県外からの移住者ですが、船橋市役所に、転入届けを提出する際、船橋ガイド的な書類は頂きますが、住居地域の危険性には、全く説明が無いし、資料ももらいません。 手間だとは、と思いますが、都度説明はして欲しいですね。
31	道路が狭い、区画整理をしてほしい。
32	津波などはわかりやすいカテゴリーで想像しやすいけれど、木造住宅密集地というのは想像したこともなかった。自分の住む地域、駅からの帰り道や避難所までの道のりにそういった場所がないか確認しようと思った。
33	もっと積極的な広報態勢を築いてほしい。
34	実際に、ここが危険ですなど具体的な情報が出ると危機感を持てるかも
35	難しいかもしれないが、個人の財産権に干渉することになるので。とはいえ、全体の利益のためにやむを得ないと思うので、ある程度の強制力を持って住宅密集地域の取り壊しなどの対応を進めてほしい。できないとは思いますが

36	町会、自治会に、通知する。 公民館等で、講演する。 見学会を開催する。
37	市から送られて来る封筒に情報が書かれていると目に付くかな、と思いました。
38	広報ふなばしや、防災マップなどで、 もっと積極的に行うといい
39	情報発信を活発に実施してください。 市のHPはなかなか見ないと思います。 市内の商業施設への教宣ポスター掲示など、人の集まる場所を積極活用することが認知を上げるには効果的なのではと考えます。
40	道が狭いところなどがまだまだ多く、大分の火災の情報などを見ていると船橋市も他人事では無いと感じます。しかし、近所の歩道を広げるだけでも莫大な時間を要しており難しいのだろうと思います。 色んな意見がある中で、住んでいる所を安全にしていくには行政側も大変だろうと思いました。
41	危ない場所などは、無くして安心安全な街づくりに期待します。 そして、住宅ばかりではなくて、東京都みたいに大きな公園がある街が必要だと思います。
42	特に思いつきませんが、古い木造住宅や空き家などは、町会のような地域組織で把握することや万ーの場合の対処のアドバイスを市から指導しておく事が必要だと思う。又、乾燥?強風の時の古い住宅密集地への注意喚起を徹底し、そういった地域に住む方々の意識を高める対策もあって良いと感じます。
43	296号線、以前より道幅や歩道が広くなった箇所はあるがまだまだ狭く ブロック塀が危険なところも存在する。 もっとはたらきかけてほしい。 畑も次々宅地化され 危険性は軽減されるのか不安である。 ただ空き家が解体され、建て直されている ケースが最近多くなったと感じる。 災害時の火の広がり方など季節、風向きによってシュミレーションがわかるようなものがあればと思う。 中学生や高校生にも知ってほしい。
44	住んでいる当事者に直接の説明などダイレクトなアプローチの仕方が必要なのかと思います。何故ならば住民の方が当たり前のようにSNSやネットの利用をしているとは限らないからです。人や、紙媒体を使うのには費用が掛かるとは思います。。。
45	危険性を減らすための町づくりについて、過度な密集地域の解消を図るために助成金を出して移転を促すなど、もっと積極的な対策が必要ではないかと思っています。
46	実家が細い道の突き当たりで、木造住宅が密集する地域にあります。 空き家も多く、傾いている家があったりで、その前を通らないと家に辿り着けず、毎日怖い思いをしています。 そのような家の行政指導や代執行を行なっていただきたいと、切に願います。 現在どのような対応が取れるのか等、情報がなく不安に過ごしています。
47	具体的にどの地域が該当するのか記載したうえで、市の災害関連のメールとして登録者に送る
48	なにをしているか、現状わからない。
49	市のホームページなどでの情報発信に加えて、商業施設でのイベント開催等行っていただきたい。

50	<p>対策は区画整理するしか方法がないのでは。70年後(例)必要な道路幅が確保できていない場合は、建物取り壊しとなることを法的整備すべきです。</p> <p>また、修繕名義で実質建物建替をしているケース、ありませんか。昔の吉祥寺ですが、そのようなケース知っています。</p> <p>対象エリアで、消防車を動員する消防訓練をしていますか。そういうエリアがあることは市としての債務です。</p> <p>市にたいして意見をして採用されたり、教えていただいたり、しています。</p> <p>が、私は、本件について、市が何をされているのか、全く知りません。広報のやり方の抜本的な改善が必要ですね。また、やるべきことは断固やるべきです。100年かけて。</p>
51	<p>火事や地震は一番怖いので市が積極的に取り組むと市民の皆様も住み良いかつ安心して暮らせると思うから力を入れて続けてもらいたいです！</p>
52	<p>木造密集住宅地が多い事で、災害時の火災について興味があります。</p> <p>大規模火災が発生した場合どこに避難すれば良いのか、どの程度の空間、小さい公園でも大丈夫なのか、学校なら安全なのか、学校でも場所(位置や周りの木造家屋密集具合など)によっては命を守れないのか。どうすれば命を守れるのか知りたいです。</p> <p>避難するのは基本的に近くの学校ですが、火災によってそこに避難ができない時など。</p> <p>災害や火災の規模にもよりますが目安が欲しいです。</p>
53	<p>・災害を軽減させるため、道路の整備(せめて消防自動車は通れるくらいの道路を確保する)</p> <p>・無理な場合は、遠くからでも消化できる消防自動車を近くに配置しておく等</p>
54	<p>職場の研修で本所防災館でこの内容のビデオを見ました。</p> <p>町会のあつまりや子どもたちにも知識として見せたい知らせたい事だと思います</p>
55	<p>近年、家の密集した地域での火災が増えています。消防車が入りにくいなどで消化作業に時間がかかると二次災害にもなりかねません。</p> <p>そのような所が、開発地域と認定されているのかも知りません。</p> <p>ネットしか読まない人が増えている中、どうやって必要な情報を伝えていくかは、今回に限って言うことではないので、マイナンバーカードアプリの利用など、これから模索していく必要があるでしょう。</p>
56	<p>見かける頻度が高い広報などで定期的に特集記事を載せていただくと周知につながると思います</p>
57	<p>災害対策のためだけではなく、まず船橋周辺の道路事情の改善は必要だと思います。</p>
58	<p>情報発信不足なのではないでしょうか？</p> <p>今まで聞いた事が無いです</p>
59	<p>どの様な環境になるのかと言う目標とその為の具体策をわかり易く示していただきたい。</p>
60	<p>住宅建設の際の規制や、道路の拡幅などで危険性は減らせると思います。</p>
61	<p>道幅のない道路整備も是非お願いしたいし、電柱埋没もお願いしたい</p>
62	<p>自宅がマンションのため あまり真剣に考えていない</p>
63	<p>消防車等進入経路の点検を徹底していただきたく。また、長時間駐車車両を含む障害物の情報収集体制の確立を望みます。</p>
64	<p>危険性の高い地域に対して、具体的にどのような危険があるのか知らせていただきたい。</p>
65	<p>危険であることの認識が深まり広がれば(動機付け)、自然と考えるようになると思います。怖いのはだれでも嫌だと思いますから。</p>
66	<p>木造密集住宅地についての情報や取り組みについて全く知りませんでした。わざわざ自分で調べないので、家に郵便で重要なお知らせがあれば届けて下さると有り難いです。</p>
67	<p>広報で地域がわかるように案内して欲しい せまい道が多いとおもう</p>
68	<p>いままで知らなかったなので、もう少し市民への情報提供を強化してほしいです</p>
69	<p>もっと住民にアピールすることを望みます</p>

70	毎月の市広報などに掲載 防災イベントでの紹介
71	駅の広告スペースや町内会の掲示板に新しい掲示があるとよく見てしまうのですが、性質的にも貼ってあると助かるのかなと思いました。難しいかもしれませんが。
72	地区計画をきめ細かく取り決めて、市の指導のもと軽減を図る。 一方、前原東にある防火用水は使用実績がないにもかかわらず集会所の敷地を広く占有している。消火栓への切り替えを要望したが対応してもらうのが容易でない。消火栓の設置を増やして地域住民にその位置を広報することが軽減策として取り組みやすい対策と考える。 なお、アンケートを収集してもその結果を回答者に報告しないのは如何なものか。
73	空き家問題が深刻です 草木も茂っていて放火が怖いです 空き家はほとんどが木造で古く窓などが開いていたりします 芝山辺りの森林(道路脇)の枯葉などから引火も不安要素です 伐採希望です 密集住宅の問題は深刻ですが、出来る事から始めるべきだと痛感しています
74	より具体的に分かりやすく広報してもらいたい。
75	この地区は災害に対する認識が低い！地域のコミュニティーを利用して防災の必要性和身近な災害の危険性をアピールして地域住民の意識を改革する必要がある。 ①行政がやってくれるものと思っている。船橋総合防災訓練では、地域住民は避難所を運営する立場で参加できていない。避難すれば全てのサービス(食事..)が行政によって提供されるものだと誤解している⇒これは、訓練の方法の欠陥だと思う。市職員の訓練だと思わせてしまう。
76	船橋市からのご連絡があるのか、どのような物で、どのように来るのか、分からない方が殆どだと思います。 昔ながらの方法では、現代では伝わりません。市議会だよりなどが良い例で、見る人間を考えていない誌面作りをしています。 読ませる努力を考える時期かと。
77	・リフォームや補強への補助の周知。 ・自治会を中心とした避難所生活のシミュレーション(使えなくなる土地、道路状況含む) ・地域のお年寄りや子供へのわかりやすい説明会の実施 ○渋滞の多い船橋で密集地での火災が起きた時の消防車両の到着予想時間などもしりたい。
78	今後、情報をよく確認していこうと思います
79	現在住んでいるところはおそらくこれに該当すると思いますが、市から木造密集住宅地に関する情報発信などがされていることを知りませんでした。 資料を読んで、少し前に、近所の月極め駐車場の壁のコンクリートブロックが、一部金網に変更されたのは、もしかしたらこの制度が使われていたのかなと、ふと思いました。 広報ふなばしなどでも特集を組んでいただけると嬉しいです。(以前掲載されていたことがあれば、申し訳ありませんが再掲をお願いしたいです。)
80	どの災害などに対しても言えることですが、みなさんが自分事に捉えられるような対策を考えていただき、実行してもらいたいです。 チェックリストの作成、周知とか。 防災訓練とかじゃなくて防災訓練イベントにして、子どもが参加したくなるような企画をすれば大人も着いてくると思います。
81	なし
82	住んでいる、場所の防災、対策、知りたい！避難場所に、全員が、避難、できるか、知りたい！町会と病院やスーパーとの提携が、何処まで、進んでいるか教えて、欲しいと思います！

83	今まで知らなかったので確認してみたいと思います。
84	更なる対策をすすめて頂きたい。
85	木造住宅密集地の災害時のリスクは知っているが、船橋市にもそういう地域があるのかと初めて認識した。普段目にする機会が少ないのかなと思う。市として広く知られたいなら、防災情報も含めて、もっといろいろやった方がいい。
86	取り組みについて全く知りませんでした。関心を持とうと思いました。
87	広報に載せたぐらいでは発信してとは言えない。
88	もっと広報紙などでも、積極的にアピールしないと気づきにくい。
89	木造密集住宅地の災害時の危険性については、一般報道でよく知っていたが、船橋にも存在していることは知らなかった。 その地域の危険性はもちろん、木造密集住宅地から派生する危険性についても、具体的に地域を明らかにするなどして周知徹底し、対策してほしい
90	市役所のホームページなど、自分からアクセスしないと見れない情報だと、なかなか広まらないかと思いました。
91	正直自身が住んでいる地区が密集危険地域では無いようなため、関心がなかった。しかしながら、木造住宅一軒家に住んでいるので強風など気候次第では、危険も想定しなければいけないと思った。これを機会に情報や取り組みなど目を向けたい。
92	具体的にどの様な住宅を指すのかを知らない。何年以前の建物、隣接する住宅の距離等についても知りたい。
93	船橋市の住宅は密集して建てられてるし 何しろ道路が狭い 各々の自治会で話が盛り上がると耐震とかに話が進んで行くのではないか。個人で広報とかで情報貰っても行動にはなかなか移さないかも
94	ハザードマップに載っていますか？
95	対象地域に対する具体的な告知があればいいと思う。警察や消防との連携、避難訓練での注意喚起等。
96	2024年能登半島地震では、特に石川県輪島市で大規模な住宅火災が発生し、古い木造住宅が密集する地域で約200棟が焼損しました。出火原因は地震による電気配線のショートが有力視されており、倒壊した建物から漏れた灯油やLPガスも延焼を助長した可能性があります。主な原因は電気起因とされています。地震による建物の倒壊、断水による消火栓の機能不全、道路の損壊で消防活動が困難を極め、火災が急速に拡大しました。 関東地方では関東大震災のような巨大地震が発生していないので気が付かなかただけで巨大地震が発生したら船橋市の木造密集住宅地は石川県のように壊滅的状態になる可能性が極めて高いと思いました。 私はこのアンケートを通して初めてこの地区の危険な状態を知りました。この地域の住民にこの危険性を周知させると同時に、家屋を倒壊させない、消火活動を確実にする体制を整える必要があると感じました。
97	災害に関するハザードマップ等、自身が住む地域については自己責任で関心を持つべき。市はこれまで通りの啓発活動で充分と考える。
98	震災はいつ起こるか判らないので、積極的に進めて欲しい。
99	木造密集住宅地にピンポイントで危険性を発信し、対策啓発のためのイベントを開催する。
100	そもそも、このような趣旨の具体的な広報・教育の取り組みがあったことすら知らないまま、現在に至っている。 具体的な内容を詳細に速やかに知りたい。
101	ゴミ分別表の裏に載せるなど目につきやすい周知方法があれば良いと思います。

102	そのエリアで防災訓練を実施する。
103	自治会などで勉強会開催
104	自分が住んでいる家が木造密集地域かどうか分かってない人の方が多んじゃないかな。でも、分かったところで何をすれば？と思う。狭い路地の整備とかどんどんやらなくちゃ。
105	私は、鉄筋マンションすまいなので、木造危険度は当たらないが、高齢者への周知度を高める意味で、災害時の声かけなどの行動指針を周知していただきたくて。よろしくお願いします。
106	町会etcを通すかたちで良いので密集地に該当する場合は注意喚起を直接行う
107	木造密集住宅地基本方針については全く知りませんでした。該当しない地域に住んでいるのかもしれませんが、こうしたことの周知は積極的に、確実に情報を届けるように動かないと行き届かないのではないのでしょうか。
108	密集地域に空き家などがあれば、そこを更地にするためにどうしたらいいか、具体的に動いた方がいい
109	元、都内荒川区に住んでいましたが木造密集地ばかりでした。行政がその対策をして行うとしたら再開発事業しかありません その計画が進まない原因は開発者、住民双方にあります。各自千差万別の発想、経済力、開発事業者の営利性、それらを中に行政が入ってまとめることは中々できるものではありません。私的に可能性として考えていることは、大地震等の災害の復興としてくらいしか考えられません。
110	今まで取り組みについて知らなかったので、周知方法を見直していただけたらと思います。
111	情報発信の方法をSNSも使うと、若い市民にも届くのかなと思います
112	マンションに住んでいても、木造密集住宅火災により影響があることを周知すべき。また、消防活動に障害となる道路事情の整備を少しずつでも進めるべき。
113	具体的に何処をどうしたら良いか解らないので自分事として受け止める機会を増やして頂きたいです。
114	西習志野地区に木造密集住宅地があり火災等の危険を感じている。 今後新築や改築をする住宅について防火等の対策を強化するよう義務付ける施策が望まれる。 また東消防署からは京成松戸線で隔てられており出動に支障が出るので対策が必要かと思う。例えば地区に分署を造とか。
115	住んでいるところが密集地でないことが 関心を持っていない原因かと、思いました、他人事に感じていることに気づかされました。
116	数千万円する家に関することで、リスクが高いと言われても何かすぐにできる対策があると素人には思えず関心が低くなってしまう。 広く広報することにコストをかけるより、実際にそのリスクが高い地域に限定して町内会等も活用して啓蒙や改善活動をした方がいいと思う
117	延焼防止のためのネットや消化器(使用方法を周知させる)の設置。放置家屋の撤去など、発生後の速やかな消火活動が進むような対策に力を入れることが大切だと思います。
118	広報船橋で、もっと説明してほしい
119	消火活動のしやすい街にして欲しい せまい道が多い場所がある

120	<p>自宅は、木造密集住宅地域ではないため取組についての関心が薄かったと思っています。</p> <p>以前、市から配布された「洪水ハザードマップ」と「防災ハンドブック」は保存しているので、「洪水ハザードマップ」のように、その地域ではどのような危険性があるかをハザードマップで示していただくと、居住地の危険性を知ってその危険性を軽減させる取組に関心が集まるのではないのでしょうか。</p> <p>自宅周辺は、急傾斜地が多くあります。急傾斜地については、日頃から注意しておく点、チェックしておくこと等をお知らせ頂くと大きな事故になる前に対応ができるのではないかと考えています。1枚の地図で、さまざまなハザードマップにすることは難しいのかもしれませんがご検討お願いします。</p>
121	広報に載せるなど周知に徹底してほしい
122	<p>時代を考えるとリール動画は若者に抵抗なく受け入れられる。1分程度の目を引く動画であれば興味を持って、更に個人が調べる。</p> <p>結局、広報やHPに載せたところで、わざわざ情報を取りにいきません。役所がリール動画なんて…と思わず、踏み出すことが周知に繋がると思います。都市政策課に期待します。</p>
123	ウェザーニュースの地域の話題などにいつでも見れる地域防災情報が出ると良いと思います。(すでにあつたらすみません)
124	東北沖の地震がおきたり、能登の地震もまだおきている。更に周知が必要と思う。
125	市民だよりは読んでいたつもりでしたが、知りませんでした。このような機会があつてよかったです。
126	自治会で話題にするなどの取り組みがあると良いと思う。
127	特にない。
128	<p>このアンケートで興味が沸いて、市のパンフレットを一読しました。</p> <p>一朝一夕に改善できるものではないですが、市の取り組みに敬意を表します。</p> <p>「古くからある住宅密集地、小さな物件の集まり」というイメージから、ややもすると、地域的な差別意識になりかねない話かな、と思いました。取り扱いが難しそうですね。</p>
129	誰も住んでいない木造家屋は手入れをしていないことが多いと思うので、特に心配です。何か対策をしていただきたいです
130	高齢者が多そうなので、わかりやすく伝えないと届かないのではないのでしょうか
131	そもそも情報がどこで得られるのか、発信自体あることを知らない
132	船橋市には私道に面した家が多いと思いますが、私道の整備などに関して船橋市は管轄外との認識なので、消防車や救急車が入って来なかったりする。私道沿線の人も公道と同じように、火災や地震の時に救助できる体制を組んで欲しい。
133	<p>木造密集住宅地に住まわれている方へは</p> <p>「この地域?○○町△△丁目□□番地?は木造密集住宅地なので以下の危険性がある。以下、具体的に、かつ、詳細に項目毎に明示した物(書面)」</p> <p>を自治会を通じ、各個人へ配布する、または、回覧する等の対応で、該当する住宅地の方々へピンポイントで情報発信、周知徹底を図る必要があると思う。危険性等について認識されていない方も多数いらっしゃると思う。以上</p>
134	<p>市でそのような取組がされていることは、されているであろうとは思っていたが、具体的には知りませんでした。</p> <p>居住している地区でも地震等による火災での危険性があることは承知しているつもりではあるが、具体的に危険がある地域を知らせていただきたいですし、有効な予防策や回避方法があれば教えていただきたい。</p>
135	各地で密集地域の大規模火災があり、住民の意識は変わっているとおもいます。
136	町会などで、勉強会?などを開いて、自分の周囲の注意点などを、認識させるようにしたらどうか?

137	<p>古い家の売却が増え、土地に密集して、住宅業者が家を建ていき、危険が増しております。建築基準を設けて、ある程度規制していただいているのかとは思いますが、東京のように、船橋市も道も狭く、住宅が密集するようになってしまっていないような対策をお願いしたいです。また道幅を設けていただいても、道をコンクリートで固めたりすると、夏場暑くなってしまうので、気候と災害と両方考慮した取り組みを望んでおります。</p> <p>情報については、船橋市のHPを自ら探しに行かないと分からないので、公立の学校で船橋市について学ぶ時間を設けていただくことや、NotebookLMぐらいの感じで検索しやすいものがあると、使いやすいです。</p> <p>特に、この地方で昔どういった災害があったか(もうほぼ埋め立てられてて、あんまり役に立たないのかもしれませんが)は、重要かと思います。</p>
138	<p>一番の問題は情報が届いていない、行き渡らない、ということだと思うのですが、とはいえ、SNS等を使ったネットでの発信はあくまで個人が自主的に情報を取りにいく性質のものなので、市がネットで情報を発信したところで、防災に対する意識が高い市民以外はその情報にアクセスしようとしもない、という問題があると思います。なので、やはりポスターなどのアナログな方法で地道に啓発を広げていく以外にはないのではないかと思います。残念ながら大半の人間は、実際に自分がその立場にならないと(災害に遭わないと)危機感を持って情報を取りに行かないものなので。</p>
139	<p>もう少し積極的な、強制的なやり方ができるように工夫を。個人の財産権などは公共の安全の確保のためには制限するのも可とするような法整備を期待する。</p> <p>市ないし行政単位を「住むまち」として整備し、何世代にもわたって住める故郷にすべき。そのためには、無秩序に建てられてしまった住居は行政の強権により整理統合して共同住宅などによる「街区」にしよう。当市は道路を始めあまりに整備が悪くお粗末で、改善の第一歩として木密住居の整理統合を進めるのが良い。</p>
140	<p>市のホームページなどは定期的に見る習慣がないため、もう少し範囲を狭くして、地域のイベントや町会の回覧板などでの認知があれば目に止まると思いました。</p>
141	<p>自分の家が木造密集地帯に位置しているのかの情報はどうやってわかるのか？その調べ方と対策を合わせて広報してほしい。</p>
142	<p>セットバックしたりすることによって今までの土地がなくなっても何も保証されていないし、こじつけをして無理矢理土地を持主から掠め取る感じがする。</p>
143	<p>道路が狭く車が1台しか通れなく、消防車や救急車が通れない場所が結構あり歩行者や自転車車が車とぶつかりそうで危ないなと思うところがたくさんあります。</p> <p>また空き家の一軒家も多いので、火事になった時にどうなるか心配です。</p> <p>狭い道でも空き家を壊して車がすれ違える待避地にしたらいいのにとします。</p>
144	<p>我が家は木造住宅なので、具体的に家庭でできる取り組みがあれば教えて欲しい</p>
145	<p>取り組んでいることについては評価するが、広報不足。ふなばし情報メール等のツールを活用してプッシュ型広報をもっと実施したらどうでしょうか？</p>
146	<p>正直云って船橋市で「木造密集住宅基本方針」が策定されていることを知らなかった。幸い私の住んでいる地域はそれほど木造住宅が密集していないので、関心を持っていないのかも知れません。ただ、災害はどこにいても発生しうるので、早く解消することが必要です。しかし、解消するには財政上、法的にも大きな課題があるでしょうから、まずは危険性を軽減させる方策をたて、それを情報として日常的に発信することが必要です。マンネリ化しないように例えば、地区の自治会などを通して広く住民に知らせるなど普段のPRが必要でしょう。更にはその基本方針を、イラストなどを添えた冊子として纏めて配布するなどの方法をとることも考えられます。</p>
147	<p>まったく情報発信に気がつきません。</p> <p>大々的に発信してほしいと思います。</p>
148	<p>あらかじめメールやLINEなどで市から情報を受け取れるようにしておくのも一つの方法だと思う。</p>
149	<p>実際に、対象となる地域住民を集めて、説明会、自治会など共助の仕組みを作る方法、NPOなどへのアクセスの仕方などに関するセミナーを開いてはどうでしょうか？</p>
150	<p>密集地区が多いので市の方で分かりやすく目の届く所でアピールが必要ではないか？</p>

151	どの地域が密集地域なのか知りたい
152	阪神大震災の折り、消防ホースから水が出なかったことを教訓として、駅前市街地に海水消火用のパイプを敷設したり、その後も市当局としては努力している思う。先般発生した大分での大火でも、木造密集住宅火災が延焼する様子をニュース映像で見たばかりである。意識の低い居住者には、厳しい現実を知らしめるような広報も必要である。
153	実際に住んでいる地区には説明に行った方がいいのではないですか？ ご自分達はそう思っていないのではないですか？
154	船橋市の木造密集住宅地が具体的にどこに当たるのか知らないのです、説明していただけるとありがたいです。 また、そちらで災害があった時の想定される被害の範囲等も知りたいです。
155	地区単位で自治会を通して公民館などで具体的なリスクと日頃の対策など年に1回は、実施できれば記憶に残る。空き家対策と空き地の管理放置地の対策を行政で進めてほしい。
156	有名タレント(チーバ君やフナッシーなど)さんに参加協力いただき、イベント開催や情報発信などがあれば、多くの人が興味を持つのではないと思う。広報など日常的な案内だと、あまり目にとまらない。「例、一日消防署長」など。
157	対象家庭全部にメールなり手紙なり送ってほしい。知らない人が多いと思います。
158	昔から居住されていた地区は道幅も狭く、家と家の距離も近いです。 船橋駅付近は慢性的な渋滞ですが、新しい道路やアンダーパス、踏み切りの高架化など改善されていると思います。 木造密集住宅地に限らず火の取り扱いに注意して、火事をおこさない事が大切だと思います。
159	松が丘は木造密集住宅地に入るのでしょうか？墨田区の北部の木造住宅密集地に住んでいたことがあるので、その時はうるさいぐらい墨田区から周知が来ていました
160	まずは市民に防災について理解してもらわないと行けないので、どのように発信(sns、イベントなど利用)するか考える必要がある。 印象に残るには映像等をあればなおいいです。
161	もっと目立つようにやるべき
162	飛び火とかが怖いので、もっと周知して、密集住宅地が減るよう頑張ってください。
163	可能な限り道路を広げる対策、小回りのきく消防車両の導入など、ハード面の対策を進めると同時に、防災意識の啓蒙活動など、今もされているとは思いますが、より一層行なって欲しいと思います。
164	私も木造密集住宅地に住んでいますが、気がついている市からの情報発信は「広報ふなばし」だけです。 どういった危険が起こりうるか、またそれらのリスク回避の方法を公民館などで、講演会で教えていただきたいです。
165	危険地域の住人に知りわたるように資料の配布する、危険地域を消防や学校、医療機関等で共有する、HPや広報で定期的に危険地域の発信をする(年に4-5回)など認識度を上げていく必要があると思われる。
166	駅や広報ふなばし等による目立つ呼びかけ
167	木造密集住宅地で更に、船橋市は道が狭いところは消防車が入れないようなところもありがとうリスクが高い。ハザードマップだけでなく、リスクの高い場所についてはいざとなった時にどのような行動をすべきか、消火栓やスタンドパイプの位置確認や避難経路の確認など、その地域の方にあつた事前対策が出来ることが望ましい。
168	市が具体的な都市計画を示して欲しい

169	<p>自分の住んでいる場所は、隣が相当古い木造家屋で、もともと住んでいたかたはもういなくて、息子さん(茨城県在住)が週に1度やってくるくらいです。</p> <p>建て替えたくても、借地のため建て替えられないそうです。</p> <p>基本的には空き家になっているし、相当古いので、電気類の劣化による火災や、倒壊など、隣に住んでいると怖くて仕方ありません。</p> <p>住人ではない所有者(住民票は他県です)への災害危険度の徹底、および、借地の上に建っている古い建物について、どうにかしてほしいです。</p>
170	住民にわかりやすい情報発信を希望します
171	<p>先ず始めに現状で単独火災が発生した場合、消防活動が困難地域を地図上に危険度-1でマーク、次に地震等による建物倒壊で火災が発生し道路が塞がれた場合、別なルートがない場合は危険度-2でマークと言う様に危険度が高い順に色分けして消火活動難易度マップを作成する。実際にはもっと詳細に。このハザードマップと都市計画マップを用いて道路計画の見直しと立ち退き助成金案を市が作成し地域ごとに改善策を検討する。</p>
172	どの地域で、どのくらいの危険度なのか知りたい。どのあたりが密集地なのか、全く知らない。
173	全然知らないからもっと広報が必要
174	登記をしっかりと作っていけるように、行政がバックアップ(周知義務)する必要がある。登記すれば何らかの報奨があってしかるべき。
175	非常に危険なので市の発信で居住市民の意識向上を図り火災予防して欲しい
176	<p>実際に住んでいる方でないと、周知しても聞き流してしまうと思うので、その地域を中心に具体的に起こしてほしいアクションをビラなどで周知すると良いと思いました。(共働きで不在の方もいるため)ただ、そのような地域の方は年配の方が多いかとも思うので、それであれば集会なども効果的かと思います。いずれ、情報が必要でない地域へまで周知しても非効率かと思いました。</p>
177	<p>手入れのされていない無人の家は倒壊や放火の危険があり怖い。</p> <p>持ち主の有無に関わらず市の方で積極的に指導や撤去など進めて欲しい。</p>
178	Youtubeの船橋市公式で周知したり、船橋駅前、ららぽーとでアピールしてみたりしてはいかがでしょうか?
179	自分が住んでいるところが木造密集地域に該当するのか(何を見ればわかるのか)を知りたい。もし該当するなら、何を気にしないと行けないのかも合わせて知りたい。
180	<p>土地区画整理事業など、面的整備を行わないと根本的な解決にはならないと思います。</p> <p>また、新たな宅地開発事業の許可にあたり、公共空地のさらなる確保を進めるなど、現状より規制を厳しくすることも必要ではないでしょうか。</p>
181	<p>危険性については感じていましたが、市がそのような取り組みをしてくださっている事は全く存じ上げませんでした。</p> <p>市民一人一人が、危険性を正しく理解し、必要な策を講じることが大切だと改めて感じました。</p> <p>対策とともに、限られた予算内ではありますが、認知拡大についても引き続き推進していただきたいです。</p>
182	危険性を軽減させる取り組みというのは、気づいた市民だけがやっても効果は限定的ではないでしょうか。この一帯で?ということであれば市がもっと積極的に介入し取り組まなければいけないと感じます。
183	<p>自分の住んでいる地域は比較的新しい家が多いので深く気にしていない面もあり、避難途中の地域については古い家や密集している所もあるのに情報を得ようという考えがあまりなかった。</p> <p>市が発信する情報に加えて、自治会なども活用して再度情報共有などあれば少しは気にかかけたり目に届きやすかったりするかも。(自治会から退会するご家庭も多いけれど…)</p>

184	<p>どの程度を木造密集地域と呼ぶのかわかりません。</p> <p>木造密集地域でも、道路幅により危険度がちがうと思うので危険度を知りたいです。</p> <p>特に、船橋市を6分割したくらいの拡大地図で、自宅周辺の危険地域、危険度を知りたいと思いました。</p> <p>自宅はマンションですが、日常的に歩いている道や活動範囲の危険度に関心があります。(逆に言うと、船橋市は広いので、自分が行かない地域の情報には興味がわきません)</p> <p>船橋市を細分化して、住んでいる地域のより身近な情報を発信していただけるとありがたいです。</p>
185	この様な情報はどこで入手、認識できるのか？
186	道路の拡張や通常から一方通行にしておくなどの避難経路の確保が必要。
187	道路の拡張や通常から一方通行にしておくなどの避難経路の確保が必要。
188	<p>広報は読みますが、隅々まで熟読しないので気づかなかった。</p> <p>市のホームページは今知りたい所しか見ないので気づかなかったです。</p>
189	建て替えをできないようにするなどの対策が必要だと思う
190	<p>知らないのがいちばん怖いのでイベントなどで周知してもらったりその地域の方には常日頃から危険性を知らせるように出来たらいいと思います。高齢者の方はネットよりチラシなどでお知らせしたりするのもいいと思います。危険性だけではなくどうしたらいいのか？とかの相談も出来る場所があればなお安心出来ると思います。</p>
191	<p>昨今、問題になっている空き家問題も含めて改善策をこうじて欲しいです。</p> <p>毎年、乾燥する季節になると消防車のサイレンが多くなりますよね。</p> <p>密集住宅地 居住者の方々の不安を考慮して進めて頂きたいです。</p>
192	<p>朽ちた木造空家が放置されている。</p> <p>道路にせり出してとても危険である。</p> <p>発災時に崩れて避難者に落下したり、火災の際には延焼の危険性が高い。</p> <p>所有者と連絡が取れないからと放置しているうちに、災害が発生するかもしれないので、市には代執行に踏み切ってもらいたい。</p>
193	<p>本中山地区は古い民家が多く、道路も狭い。</p> <p>災害時にはとても心配ですが今更どうしたら良いのか？</p>
194	<p>このアンケートでそのような取り組みがあることを初めて知りました。</p> <p>色々なところで市役所の皆さんが頑張ってくださっているのだなあと改めて感じる事ができました。</p> <p>ありがとうございます。</p>
195	<p>自身がマンションで暮らしているため、興味を持ったことがありませんでした。</p> <p>公民館や、市役所に行く機会が無いので、日頃の利用するスーパーやモールに、取り組み内容や、事例のパネルが特設されているとみんなが見れるかなと思います。</p>
196	<p>ゴミもそうだが、趣旨は分かるが、細分化された議論となり、全体として分かりにくい印象がある。</p> <p>全体から個別の流れが分かりにくい。とくに、高齢者に優しくない。</p>
197	<p>今、いつ、なんどき、地震災害が起こるか、分からない時期、木造建物密集地での火事が、一番、こわい。また、木造建築物の倒壊等も、困る災害である。</p> <p>消防車の入れない通路、時折り、大きな消防車が、細い道路に入り、左折右折の練習？を見かけるが、頑張ってくださってるなと感謝している。</p> <p>木造建築物、密集地域、大変な問題だと思う。</p>
198	とても大切なことなのでたくさん情報発信してほしいです。
199	できる限りの援助を考慮して欲しい

200	震度5以上でガスが停止 それ以外の石油ストーブからの火災 個々の火災を出さない工夫 高いブロック塀を無くす 建ぺい率を超えた違反住宅の改善 木造住宅地の回りの道路の改善狭すぎる
201	自宅がどういう危険があるのか知らない。情報がわかるものがあれば知りたい
202	耐震工事をする場合の補助金などを充実させてほしい。
203	木造密集住宅地は危険であることをどんどんPRしてもらいたい
204	両親が糸魚川大火を受け、しばらく避難生活を送っていた。幸い親戚が所有する空き家が近くにあり、住むことができたが、いざという時の住が大切なことを知った。 早めに対策を行うことが一番だが、もしなったときの、住を考えてほしい。
205	該当する地域では学校でも通学路を含めて授業で話し合う時間があると良い。
206	いろいろな取り組みはあることと思いますが広報活動が充分でないように感じています。 市民によりよく伝わるようお願いします。 この取り組みに空き家のリスクも加えてください。 これからの活動に期待しています。
207	空き家と高齢者(自力で避難出来ない人)の問題等と合わせて、包括的に考えないといけないと思います。
208	子どもたちの通学路でこのような事例がたくさんあると更にリスクが高いと思います。大人だけではなく、小学校や中学校での周知や学習も必要だと思います。 木造密集住宅地に限らず、船橋市は災害について子どもたちへの周知がかなり低いと思う。沿岸部、川沿いなどの学校での取り組みをもっと増やして欲しい
209	住民同士の相互理解が必要だと思います。
210	もっと露出度を上げて周知させてください
211	木造密集住宅地域限定で危険性の周知、対策を練っていけばいいのでは。